

# 「レギュラトリーサイエンス・オープンサイエンスからみたデータサイエンス：その基本原理と人材育成」研究集会

～ 群馬大学大学院 医理工レギュラトリーサイエンス学環設置 プレシンポジウム ～

2023年**11月23日** (木・祝日) **13:00～17:30** (12:30入室可)

開催形式：オンライン (Zoom)

参加費：無料 (要・事前申込)

申込フォーム：<https://forms.gle/EFsNUPT5c6fzbH2d8>



・申込期限：2023年11月17日 (金) 17時

・参加申し込みをされた方には、当日までに参加用Zoom URLをメールにてお知らせします。

登録時の個人情報には本研究集会の目的のみに使用。開催中は記録作成のため録画を予定。

情報技術の進展に伴い大量の個人データの利活用とオープンサイエンス化が進む中、社会に必要な施策を検討するレギュラトリーサイエンスの基盤確立が必要です。そのための医学・統計学、倫理的・哲学的基盤、社会的合意形成の道筋を明らかにし、必要な提言を行います。

座長：林 邦彦 国立大学法人群馬大学 理事・副学長、特別教授

## ● 第1部：レギュラトリーサイエンスからみたデータサイエンス

樫 広計 統計数理研究所 名誉教授・所長

「統計数理研究所リスク研究ネットワークが目指したレギュラトリーサイエンスと倫理を振り返る」

弓仲 康史 群馬大学理工学府 教授、学長特別補佐 (社会課題解決型研究支援担当)

「群馬大学大学院におけるレギュラトリーサイエンス教育」

片山 佳代子 群馬大学情報学部 准教授、学長特別補佐 (ビッグデータ活用担当)

「がん研究に求められる患者・市民参画と教育プログラムの開発」

### ・指定コメントとオープン討論

井手野 由季 群馬大学食健康科学教育研究センター 准教授

## ● 第2部：オープンサイエンスからみたデータサイエンス

齊尾 武郎 フジ虎ノ門整形外科病院 内科・精神科

「開かれた科学とその敵：メタサイエンス的再生の時代に」

栗原 千絵子 神奈川歯科大学 特任教授

「オープンサイエンスに向けた政策と国際動向：バイオエシックスの視点」

加藤 智子 サノフィ株式会社医薬開発本部 統計解析・プログラミング部

「臨床試験データの共有と利活用に関する動向と企業における取り組み」

### ・患者・市民の立場からの指定コメントとオープン討論

村上 利枝、鈴木 桂

以上の講演タイトルは当日変更になる可能性があります。

主催：群馬大学 問合せ先：群馬大学 企画評価課 ☑ KA-Akikaku\_g#jimu.gunma-u.ac.jp (#を@に変えてください)

協賛：統計数理研究所公募型共同利用2023年重点型研究\*

・公募型共同利用重点型研究「2.データサイエンスからみた統計数理科学と統計数理科学からみたデータサイエンス」 課題番号：2023-ISMCRP-4206 研究代表者 林 邦彦 (群馬大学)

